

公益社団法人日本天文学会理事会議事録

日 時：2017年3月15日（水） 18:15～19:10

場 所：九州大学伊都キャンパス センター2号館 2F 2205室

出席理事：半田、望月、山下、中村、柴田、熊谷、佐藤、山岡、政井、寺島、町田（以上11名）

出席監事：松原、渡邊（以上2名）

欠席理事：市川、須佐、嶋作、青木（以上4名）

また、次期会長候補の柴田一成氏、次期開催地理事候補の徂徠氏、花輪氏がオブザーバーとして参加、坪井研究奨励委員会委員長、佐藤事務長、黒岩事務長補佐、田口谷事務員が出席した。

I. 確認事項など

I-1 議事に先立ち、出席者が11名で定足数を満たし、本会が成立することが確認された。市川会長が欠席のため、定款に基づき、議長と署名人が以下のように確認された。

議 長：半田利弘

署名人：半田利弘、望月優子、松原英雄、渡邊鉄哉

I-2 前回議事録

資料2に基づき、前回（2016年12月24日）の理事会議事録が報告・確認された。

II. 報告

II-1 入退会報告（資料3、山下）

2016年12月21日より2017年03月08日までの間の会員変動が報告された。仮承認された新入会は正会員26名、準会員9名及び賛助会員1社で、正会員退会3名、準会員の退会者が1名であった。

II-2 各担当理事の現状報告

1. 年会担当理事（佐藤）

本年会では、年会担当職員が交代したため、ウェブの立ち上げ、予稿集の公開が約1週間遅れたが、混乱はなかった。初日は、会員537名、非会員21名で計557名参加登録。秋の年会（北大）から新委員会が担当することになっている。

2. 年会の進捗状況報告

1. 九州大学（町田）

順調に進んでいる。プロジェクタ・マイクの不具合が多少生じた。

2. 北海道大学（徂徠）

会場費の問題で規模を多少縮小。旅行会社等とコンタクトを取り始めた。会場を正式に予約した。保育室の場所確保

3. 千葉大学（花輪）

日程は3月14日（水）～3月17日（土）。懇親会は金曜日。ジュニアセッションは千葉大後援で開催、ポスターセッションを含め、4日間開催。千葉市科学館と協力し、公開講演会を開く。

3. 月報（青木：山下代読）

担当職員の交代があったが、月一回の発行を堅持。3～6号まではアルマ特集、7号は特集「歴史書から探る太陽活動（仮）」を予定

4. PASJ（嶋作：黒岩代読）

春季年会初日、論文執筆セミナーを行った。投稿手引きを完成させた。OUPの決算が来た。かなりの黒字が出そうである。

5. 庶務・会計（山下・柴田）

事務所と協力し、事業報告・予算計画を決めた。4月に年会開催地の募集を行う。

6. 天文教育（山岡）
天文教育フォーラムは100名以上の参加者があり盛況であった。ジュニアセッションの発表件数は82件。研究者との交流を促進するため、ポスターを通常のものに入れ子状に配置した。講師紹介プログラムが例年の7-8件より増え15件依頼があり、うち11件が成立した。
7. ジュニアセッション実行委員会（代理報告・山岡）
ジュニアセッションの発表件数は82件。中高生と研究者との交流を促進するため、ポスター会場の掲出方法として、ジュニアセッションのものと一般講演のものが数枚ごとに交互に隣接するように配置した。これについて、年会実行理事から2種を同一会場で交互に掲出するとの連絡は事前に受けていたが、具体的な掲出形態が予想とは異なっており、ジュニアセッション参加者の参加費等の様々な問題が起きるので前例としないしてほしいとの指摘があり、今後はジュニアセッション実行委員会と年会実行委員会との意思疎通を十分にはかることとなった。
8. 事務所（佐藤）
3月末で月報担当・年会担当職員が退職するが、大きなトラブルなく引き継ぎできている。

II-3 その他（半田）

天文教育普及賞の議論を始めるため、ワーキンググループメンバーの意見聴取を行った。前回の理事会で報告したように学術用語集で、子どもゆめ基金に応募。1次審査に通り、面接に行った。まずまずの手ごたえであった。

III. 議題

- III-1 新規入会者の承認（資料3、山下）
全会一致で承認された。
- III-2 「代議員選挙施行細則」の改正について（資料7、半田）
全会一致で承認された。
- III-3 研究奨励賞の内規の改正について（資料9、坪井）
資料9に基づき、坪井委員長から「最近5年間」という受賞対象者の資格を撤廃し、年齢制限（35歳以下）のみ残すという改正案の説明があった。明日の代議員総会で代議員の意見を聞いてから、次回理事会で再度諮ることとした。
- III-4 林忠四郎賞選考委員会委員の追加について（資料8、半田）
追加委員として井田茂氏（東工大）が候補として提案され、全会一致で承認された。
- III-5 衛星設計コンテスト推進委員会次期委員について（資料4、半田）
健康上の理由により次期委員である川田光伸氏（名古屋）から和田武彦氏（JAXA）への交代が承認された。
- III-6 「日本天文学会事務所職員給与規定」の改正について（資料5、半田）
全会一致で承認された。
- III-7 短時間契約職員の割増し退職一時金について（資料6、半田）
2017年3月31日をもって退職する長谷川直子氏に対し、長年の功労に報いるため、第3条4に基づき、割増しの退職一時金の支給が提案され、全会一致で承認された。

[資料リスト]

- 資料1 理事会出欠表
- 資料2 前回理事会（2016/12/24）議事録（案）
- 資料3 新規加入者・加入予定者の承認（2016/12/21～2017/03/08）
- 資料4 衛星設計コンテスト推進委員会委員の交代について
- 資料5 「日本天文学会事務所職員給与規定」改正

資料6 短時間契約職員の割り増しの退職一時金について

資料7 「代議員選挙施行細則」の改正の提案

資料8 林忠四郎賞選考委員会委員の追加について

資料9 「研究奨励賞の内規」改正の提案

2017年3月15日

副会長：半田 利弘 印

副会長：望月 優子 印

監 事：松原 英雄 印

監 事：渡邊 鉄哉 印